

町職員の人数や給与、勤務条件などを紹介します

町職員の給与は、その職務の内容に応じた給料と、扶養手当や通勤手当などの諸手当で構成されており、給料や諸手当の内容は、国やほかの地方公共団体の職員の給与などを考慮し、町議会の議決を経た「置戸町職員の給与に関する条例」で定められています。

採用・退職と職員数

採用／平成30年度に向けた職員の採用については、表1のとおり5人採用しました。

退職／平成29年度の退職者は4人で、内訳は表2のようになっています。

職員数／部門別職員数の状況、前年からの増減状況は表3のとおりです。

表1 職員の採用状況（平成30年度）

採用区分	職種	人数
採用	事務職	5人
計		5人

表2 職員の退職等の状況（平成29年度）

区分	人数	前年度人数
定年・早期	2人	3人
自己都合	2人	1人
計	4人	4人

人事評価の状況

平成28年4月から全ての職員に対して、人事評価制度を導入し取り組んでいます。評価基準の明示や評価結果の本人への開示などの仕組みは、置戸町職員の人事評価実施規程に定められています。「能力評価」「業績評価」の両面から評価をし、人事管理の基礎としています。



表3 部門別職員数の状況と主な増減理由

各年4月1日現在

部門	区分	職員数		対前年増減数	主な増減理由
		30年	29年		
一般行政部門	議会	2人	2人	—	
	総務企画	19人	17人	2人	行政機構変更に伴う増
	税務	3人	3人	—	
	民生	12人	11人	1人	行政機構変更に伴う増
	衛生	7人	8人	△1人	
	農林水産	8人	7人	1人	事務増に伴う増
	商工	2人	3人	△1人	事務減に伴う減
	土木	4人	4人	—	
小計	57人	55人	2人		
特別行政部門	教育	13人	14人	△1人	事務見直しに伴う減
	警察	-	-	—	
	小計	13人	14人	△1人	
普通会計		70人	69人	1人	
企業等会計部門	水道	1人	1人	—	
	下水道	1人	1人	—	
	その他	1人	1人	—	
	小計	3人	3人	—	
合計		73人	72人	1人	

※専従派遣職員含む